

## 総合職試験

### 【専門試験(多肢選択式)】(数理学・物理・地球科学)

「数理学・物理・地球科学」区分は、Ⅰ部、Ⅱ部、Ⅲ部に分かれています。全部で115題出題し、このうち40題解答します。Ⅰ部については、5題の全てを解答してください。Ⅱ部については、選択A、選択Bのいずれかを選択し、10題解答してください。Ⅲ部については、90題から25題解答してください。

#### ○Ⅰ部 必須問題

基礎数学・情報数学 5題

#### ○Ⅱ部 選択問題(選択A、選択Bのいずれかを選択)

選択A(数理学系) 線形代数、解析、確率・統計 10題

選択B(物理・地球科学系) 基礎物理、地球科学 10題

#### ○Ⅲ部 選択問題(90題から任意の25題を選択)

選択問題は次の17科目、計90題から構成されています。

集合・位相、代数、幾何、解析、確率・統計、情報理論、計算機数学、離散数学、  
数値計算、数学モデル、オペレーションズ・リサーチ、  
経営工学(経営数学・生産管理・品質管理)、物理数学、古典物理学、  
現代物理学(物性物理学を含む。)、地球物理学、地質学

### <受験者へのメッセージ>

特定の専攻分野に偏らないようにそれぞれの専門から幅広く出題します。



大学の専門課程で学習する基本的な教科書を勉強するとよいでしょう。



Ⅲ部は数理学・物理・地球科学の全分野から出題されます。自らの専門分野にとらわれず、隣接する分野や基礎的な分野の勉強をしておくことで選択の幅が広がります。

